

コミュニティ・スクール新聞(平成19年4月23日創刊)

# コミュス浜田

水戸市立浜田小学校  
TEL 224-2717  
FAX 224-2718  
第90号 令和6年3月18日

## 様々な出来事があった令和5年度が終了します！ 多くのご支援をいただいたことに感謝、感謝、感謝です！

新型コロナウイルスの流行が一段落し、ほっとした所ですが、予測もしなかったインフルエンザの流行、しかも複数回流行し、学級閉鎖が続いた中、何とか、コロナ前のように行事が行えるよう心くだった1年間でした。

運動会、遠足、ハロウィーン、マラソン大会、創立150周年記念式典など、多くの行事で保護者の皆様や地域の皆様の多大なご支援、ご協力をいただいたことに深く感謝申し上げます。無事、行事を終えることができたのも、保護者の皆様、地域の皆様がいたからこそ、無事、学校運営が進められたと感じております。誠にありがとうございました。

4月からは、子供たちは一つ学年が上になり、どんな活躍をしてくれるのか楽しみにしています。引き続き、子供たちを温かく見守っていただきますようお願いいたします。



## 4年ぶり卒業記念のお茶会を開催！

1月18日(木)、6年生が待ちに待った卒業記念のお茶会が開かれました。4年ぶりに行われました。5月に自分たちで採取した粘土で、6月に苦労して作った抹茶碗は、伊藤瓢堂先生の手によりていねいに焼き上げられ、桐箱とともに子供たちに引き渡されました。桐箱の蓋に書かれた瓢堂先生によって一人一人異なった名前を見た子供たちは大感激！

その後、特別ゲストとして、水戸葵陵高校書道部による書道パフォーマンスを観て、いよいよお茶会です。石州流の澤田素南先生によるお茶会のデモンストレーションを経て、いよいよ自分で作った抹茶碗の登場です。たどたどしく抹茶を碗に入れ、お湯を注ぎ、茶筌でかき混ぜ、完成。今までの感謝の気持ちを込めて、家族へ一服。この空間で、家族と飲む抹茶のおいしさは格別だったようです。この活動を支えていただいているボランティアの「魁の会」の方たちにも感謝、感謝です。

この模様は、当日の夕方と夜にNHKでも放送されました。インタビューの中で「もてなしの心と伝統を受け継ぎ、守ることの大切さをよく知ることができた。」という子供の言葉は印象に残りました。

瓢堂先生は「この後も、子供たちと共に新たに成長していきたい。」と話していました。

## ～地域学校協働活動のネットワークづくりに第一歩の会合が開かれました～

1月30日(月)、竹隈市民センターで、現在、子供たちに関わっていただいていると思われる団体の代表の方に集まっていただき、それぞれ団体の活動を制限することだけでなく、子供たちに関わる際に、何か共通した目標をもって関わってはどうかという会合を市民センター長さんを中心に開かれました。具体的には、令和6年度になってからになるかと思いますが、学校だけではなく、みんなで子供たちの成長に関わっていこうという趣旨には賛同していただきました。地域の皆様には、詳しいことは後日改めてお知らせしたいと思います。



## 浜田地区かるた大会が開催されました！中央大会で準優勝！

2月10日（土）には、浜田小学校のコミュニティルームで「水戸郷土かるた」を使い、浜田地区かるた大会が開かれました。約30名の子供たちが参加しました。1月からPTAの共育委員会を中心に練習会を開き、大会の1週間前には上大野のチームも参加しました。低学年・高学年各2チームが水戸市の中央大会に進みます。高学年の中には、毎年同じチームで参加しているところもあり、素晴らしい連携も見られました。子供たちには保護者の方が作った見事なお菓子のトロフィーが渡されました。



この事業は、コミュニティ・スクールの地域連携プロジェクトの一つ、「子ども育成プロジェクト」の一環として行われています。浜田小学校コミュニティ・スクールが目指す「子どもたちのふるさとづくり」には、欠かせない事業となっています。

17日（土）には、水戸市の中央大会があり、本校からは、3年生3人で参加した「らいじんさん」チームが低学年の部で、見事準優勝となりました。

## 「なかよし会」&家庭教育研修会が開催されました！

2月13日（火）、1年生と4月に入学予定の新入生との「なかよし会」を4年ぶりに実施しました。始めは、体育館で1年生が企画したブースで遊ぶ時間です。1年生は新入生の手を取り会場に案内し、水戸ちゃんダンスを踊ったり、ブースでみんなが楽しく遊べるように声をかけたりと、はりきって活動していました。準備を通して、1年生の大きな成長を感じることができ、有意義な時間となりました。



また、「なかよし会」を実施している間、新入生の保護者の方へ講演会と相談会を開きました。これは、コミュニティ・スクールの「子育て・交流・祭」プロジェクトの一環で、「地域とともに子どもを育てる」という思いを大切に、実施しているものです。茨城大学の菊池美也子先生をお招きして「親も子も1年生」という内容で、この時期に大切にしたいことを具体的に話していただきました。

## 「浜田子ども見守る会」の総会を4年ぶりに開催！

2月20日（火）に「浜田子ども見守る会」の総会を4年ぶりに開きました。現在、約40名の登録があり、子供たちの登下校時に緑のジャンパーを着て、危険箇所等に立っていただき、子供たちへの見守りを行っていただいています。今回は、立っていただいている場所の確認、課題についての話し合いを行い、その後、出席していただいた方の自己紹介、立っている場所等を話している様子をビデオ撮影し、給食の時間に全校へ放送しました。



## 「下市タウンフェスティバル」に参加してきました！

3月3日（日）、ハミングロードで「下市タウンフェスティバル」が開かれました。本校から、プラスバンドのパレード・ステージ演奏、子供神輿、PTAバザー、親子で遊ぶう作ろうから「万華鏡づくり」「マイハンガーづくり」で参加しました。大人も子供も楽しめるフェスティバルでした。

